



自分たちの力で未来を創るために



あらゆる変化は、話し合うことから始まります
By マーガレット・ウィートリー

第4回 11/14~11/16

食事/宿泊費/参加費 無料

「先の見えない日々の中に

新しい未来を創りはじめる3日間

ーコミュニティを支える若手を育てるー

3.11の地震は、津波、原発事故と共に日本に大きな変化の渦を生み出しました。

何かを変えたい、新しく創り出したい。けれどもどこから始めればいいのか分からない。今回の合宿は、未来の兆しが見えない中で、コミュニティと自分達の力を最大限発揮するための”創造的な話し合い”の場です。新しい未来は、答えや正解ではなくアイデアや問いを持ち寄ることで生まれます。自然豊かな清里高原で、まずは話し合うことから始めてみませんか？

概要

対象：震災後の日本復興、震災を超えた新しい未来に関心がある概ね20~30代の方

日時：11月14日（月）～16日（水） 初日：16時スタート 3日目：18時終了

費用：無料（3日間の食費、宿泊費、参加費などは全て主催者側が負担します）

※交通費は各自にて負担をお願いします ※プログラムに参加しない同伴者の方は宿泊費の自己負担をお願いします

会場：財団法人KEEP協会 清泉寮（山梨県北杜市/最寄りJR小梅戦「清里」駅）

参加の方法：登録フォームより → <http://bit.ly/pjWsv0>

もしくは、ミラック事務局（info@dialog-bar.net）までメールでご連絡下さい。

主催：ミラック（NPO法人設立準備中）、財団法人KEEP協会、The Berkana Institute

後援：NPO法人ETIC.、協力：日本財団Roadプロジェクト

ファシリテーターの紹介

Bob Stilger (ボブ スティルガー)

国際NGO The Berkana Institute 日本ディレクター

1970年代半ばからコミュニティ開発（コミュニティの変容）のためのNPOを米国にて設立し、50名のスタッフとともに従事。近年は、南アフリカ、ジンバブエ、インド、ブラジル等で社会を変化させるリーダーの育成とそのネットワーク構築にて活躍する。2005年より2010年まで「リーダーシップとニューサイエンス」の著者マーガレット・ウィートリー氏が設立したThe Berkana Instituteの共同代表を務める。

西村 勇也 (にしむら ゆうや)

NPO法人ミラツク（申請中） 代表理事／ダイアログBar 代表

大阪大学大学院にて人間科学（Human Science）の修士を取得。ファシリテーター&プロセスデザイナーとして、組織変革、地域活性、ソーシャルイノベーションなどの分野で活動。2009年12月より、The Berkana Instituteと協働し、多数のメンバーと共にArt of Hosting in Japanを始めとした国内プロジェクトを運営。日本の新しい未来に向けた対話と場づくりに取り組む。

嘉村 賢州 (かむら けんしゅう)

NPO場とつながりラボhome's vi 代表理事／

京都市未来まちづくり100人委員会 事務局長

NPO法人「場とつながりラボhome's vi」では、コミュニティ運営や組織開発・プロジェクトマネジメントなど「場づくり」の研究開発・実践に取り組む。紹介制町屋コミュニティ「西海岸」の試みでは1500名が参加。京都市より「京都市未来まちづくり100人委員会」の運営の受託。対話のプロセスを用いた組織開発、まちづくりに幅広く取り組む。

井口奈保 (いぐち なほ)

TEDxTokyo ディレクター、TEDxTokyo yz 創設者

アイデアの創発をテーマとして国際的なカンファレンスTED（テッド）の東京版TEDxTokyoのディレクターを務める。また、若者向けのTEDxプログラムTEDxTokyo yzを2010年より開始。組織開発の専門スキルを活かしたコミュニケーションプロセスデザイナーとして大規模カンファレンス、戦略会議、ワークショップの運営に取り組む。

Susan Virnig (スーザン バーニグ) 国際ファシリテーター、Art of Hosting

詳細・申込みは

→ <http://bit.ly/pjWsv0> (申し込みフォーム)

主催：NPO法人ミラツク（申請中）、財団法人KEEP協会、The Berkana Institute

後援：NPO法人ETIC.、協力：日本財団Roadプロジェクト